

表2 平成18年度新任図書館長研修科目概要

科 目	概 要
政策と経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共サービスにおける政策形成と公共機関（非営利組織）の経営</li> <li>・公立図書館においてはこれまで政策の立案や政策ビジョンの形成が不十分であった。また、公共機関は、社会の変化への対応が遅れがちである。このため、政策形成の方法、経営組織の改革方法について、理論と実務の両側面から概説する。</li> </ul>
今後の社会と生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後予想される社会変化とそこにおける生涯学習のあり方</li> <li>・公立図書館は生涯学習のための中核的な機関である。高齢化、国際化、情報化などを特徴とする現代社会における生涯学習のあり方、特に現代的課題の学習の必要性和、情報通信技術の発展、大学の社会人への開放等の最近の動向に対応する生涯学習のあり方について、地域との結びつきの観点から概説する。</li> </ul>
読書の意義と役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の発達における読書の意義と児童青少年の読書の振興</li> <li>・児童青少年の本離れとそれに基づく読書力の低下が指摘され、児童青少年に関する様々な問題からこころの教育の必要性が求められている。読書が児童青少年の発達や精神形成に与える効果と影響、児童青少年の読書を振興する取り組みについて概説する。</li> </ul>
図書館行政の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省の生涯学習政策、公立図書館関係施策の現状</li> <li>・公立図書館の運営に際しては、文部科学省の公立図書館関係施策を十分理解することが必要である。文部科学省の公立図書館関係施策は、生涯学習政策の一環として行われているため、生涯学習政策と公立図書館関係施策について概説する。</li> </ul>
図書館の意義と必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民のニーズと地域社会に公立図書館が必要である理由</li> <li>・公立図書館とその専門職員が必要な理由は、公立図書館に関する最も基本的な知識であり、公立図書館の振興には不可欠である。公立図書館とその専門職員がなぜ必要かを、読書、生涯学習、調査研究、地域社会振興、出版流通など様々な観点（特別講義等の観点）から、データをもとに概説する。</li> </ul>
図書館サービスの構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出、リクエスト、レファレンス、児童、障害者、文化活動などの各種のサービスの構造と本質（全体の構造と例としての特定のサービス）</li> <li>・図書館には、貸出、リクエスト、レファレンス、児童、障害者、文化活動等の各種のサービスがあるが、これらを適切に実施するためには、これらに共通する本質的な意義、精神、方法を学ぶと共に、これらのサービスの構造、相互関係、サービスを担う専門職員の役割と必要な知識を知ることが必要である。全体についてと共に、例として特定のサービス（児童サービス等）についてくわしく概説する。</li> </ul>
図書館関係法規	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館法、社会教育法等の関係法規の概要と現在の動向</li> <li>・法令は行政の拠りどころである。関係する法律や基準に関する理解を深めるために、図書館法、社会教育法、地方教育行政法等の関係する法律、省令、規則のほか、公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準等の概要と最近の変化について概説する。</li> </ul>
図書館のネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わが国の図書館ネットワークの到達点と課題</li> <li>・公立図書館のネットワークは書誌情報ネットワークと資料の配送ネットワークからなり、近年かなり進展してきている。全国総合目録ネットワーク、都道府県立図書館中心のネットワーク、広域ネットワークのほか、学術情報システム、国立国会図書館の対図書館サービスに見られるわが国の図書館ネットワークの到達点と今後の課題について概説する。</li> </ul>
著作権と図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著作権の基礎知識と公立図書館における問題点と対応策</li> <li>・公立図書館においては、印刷物の複写、録音図書の作成、CDの貸出、ビデオの貸出、ビデオの上映、電子資料とインターネット上の情報の取扱いなど著作権上の問題が多数発生しており、社</li> </ul>

	<p>会問題となっているため、著作権の基礎知識と公立図書館で発生している問題の意味と対応策について概説する。</p>
図書館資料の収集と提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の収集・提供の自由と人権・プライバシーの保護</li> <li>・公立図書館においては、差別助長の恐れのある資料やプライバシーを侵害する恐れのある資料などの取扱い、利用者のプライバシーの保護が常に問題となっているため、資料の収集・提供の自由、人権・プライバシーの保護に関する基本的な知識、具体的な問題に対する対処の方法について概説する。</li> </ul>
図書館振興の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立図書館振興のための取り組みの考え方と方法</li> <li>・公立図書館振興の課題として、図書館未設置自治体の解消、図書館サービスの拡大・充実、専門的職員の配置、資料費の増額、図書館ネットワークの組織化がある。図書館の現状を踏まえ、高度情報化、地方分権、NPO、行政評価、PFIなどの行政環境の変化の中で、図書館振興を進めるための取り組みの考え方と方法について概説する。</li> </ul>
情報環境と新しい図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク情報環境における新しい図書館のあり方</li> <li>・CD-ROM、インターネットによる電子出版、インターネットによる情報発信、データベースやネットワーク情報資源の利用が増加し、図書館においてもインターネットへのアクセスや電子資料の提供が始まっている。これらの動向に関する基本的な知識、現在の動向、今後の新しい図書館のあり方について概説する。</li> </ul>
まちづくりと図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会の振興における図書館の役割</li> <li>・地域社会の振興の出発点としての人材養成、地域住民による地域社会の活性化、自治体行政と地域産業振興への協力、これらを支えるための図書館による資料・情報の提供のあり方について概説する。</li> </ul>
図書館と危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の内外で発生する危機とそれに対する対応方法</li> <li>・図書館の内外では、人によるもの、自然によるものを含めて様々な危機が発生しており、適切な対応が求められている。図書館で発生する様々な危機の実態とその要因、事前に防止する予防策の工夫、発生した危機に対応するための対応策、マニュアルの作成、職員の意識等について概説する。</li> </ul>
図書館経営と館長の職務 (パネルディスカッション)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営目標の設定、サービス計画の作成、予算の確保、職員の人事管理など図書館経営の基本と館長の職務</li> <li>・公立図書館の経営のための経営目標の設定、運営方針の確立、サービス計画の策定、予算と人員の確保、司書と事務職などの職員の管理と研修、関係組織との連携、自治体内外に対するPRなどについて、基本的知識と参考資料について討論する。</li> </ul>
図書館の現状と課題 (パネルディスカッション)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立図書館の評価、目標、運営、課題、対応策</li> <li>・公立図書館の評価方法を踏まえて、各図書館において、何を指して図書館を運営しているか、何に重点を置いて運営しているか、どのような課題があるか、対応策として何が必要かについて討論する。</li> </ul>
図書館の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践報告</li> <li>・図書館の活動を評価するための目標、基本指標の設定、統計データ、アンケート調査、インタビュー等による評価の意義とその効果・反応、今後の課題について報告する。</li> </ul>
学校に対する支援活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践報告</li> <li>・学校の教育活動を支える学校図書館づくり、教育活動に必要な多様な資料を提供するための学校と公共図書館の連携、ネットワークについて報告する。</li> </ul>

表1 講義日程

日時	時間	講義科目	講師名	職名
11月16日(木)	13:20~14:30(70分)	図書館行政の現状	宮田 幸宏	文部科学省生涯学習政策局社会教育課課長補佐
	14:45~15:55(70分)	図書館の意義と必要性	葉袋 秀樹	筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授
	16:10~17:20(70分)	今後の社会と生涯学習	立田 慶裕	国立教育政策研究所生涯学習政策研究部総括研究官
11月17日(金)	9:30~10:40(70分)	図書館関係法規	葉袋 秀樹	筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授
	10:55~12:05(70分)	著作権と図書館	西村 泰雄	文化庁長官官房著作権課著作物流通推進室室長補佐
	13:20~14:30(70分)	読書の意義と役割	渡辺 順子	すずらん文庫主宰
	14:45~15:55(70分)	図書館資料の収集と提供	根本 彰	東京大学大学院教育学研究科教授
	16:10~17:20(70分)	図書館サービスの構造	常世田 良	社団法人日本図書館協会理事・事務局次長
11月22日(水)	9:30~10:40(70分)	図書館振興の課題	糸賀 雅児	慶應義塾大学文学部教授
	10:55~12:05(70分)	情報環境と新しい図書館	糸賀 雅児	慶應義塾大学文学部教授
	13:20~13:55(35分)	実践報告①図書館の自己評価	石原 眞理	神奈川県立図書館調査部協力課副主幹
	14:10~15:20(70分)	図書館のネットワーク	森山 光良	岡山県立図書館メディア・協力課メディア班長
	15:35~17:25(110分)	図書館経営と館長の職務【パネル】	井上 玲子	千葉県我孫子市民図書館長
			大谷 英二	埼玉県ふじみ野市立大井図書館長
諸橋 収一			新潟市立沼垂図書館長	
11月24日(金)	9:30~10:40(70分)	図書館の危機管理	山本 宣親	静岡文化芸術大学講師
	10:55~12:05(70分)	政策と経営	鈴木 善彦	静岡文化芸術大学常務理事
	13:20~13:55(35分)	実践報告②学校に対する支援活動	石井 嘉奈子	千葉縣市川市立図書館司書
	14:10~15:20(70分)	まちづくりと図書館	齋藤 明彦	鳥取県自治研修所長
	15:35~17:15(100分)	図書館の現状と課題【パネル】	中平 正子	大阪府立中央図書館長
			浅井 修三	岐阜県各務原市立中央図書館長
前垣 芳郎			愛媛県新居浜市立別子銅山記念図書館長	